

## 第7回在日朝鮮人運動史研究会・日韓合同研究会ご案内

在日朝鮮人運動史の研究は、故朴慶植先生が先鞭をつけられたテーマですが、朴先生の提案を受けて関東と関西で研究会がスタートし、現在も継続的に研究会が開かれています。また韓国では、元留学生を中心として作られた韓日民族問題学会が研究を続けています。その成果は、日本では、『在日朝鮮人史研究』、韓国では、『韓日民族問題研究』として刊行されています。

2003年（滋賀県）以降2年に一度、05年（釜山）、07年（東京）、09年（神戸）、11年（ソウル）、13年（東京）のように三者合同の研究会が開かれました。今回、第7回目の合同研究会を下記のとおり開催します。オープンな研究会です。在日朝鮮人史に関心をよせる皆様の参加を歓迎いたします。

●日時：2015年8月8日（土）午後1時30分～9日（日）

●会場：神戸学生青年センター TEL 078-851-2760

阪急六甲下車徒歩3分、JR六甲道下車徒歩10分

<http://ksyc.jp/map.html>

●費用：参加費1000円（資料代込）

交流会会費4000円（学生、韓国からの参加者は2000円）

●宿泊：神戸学生青年センターで宿泊できます。（3000円、相部屋）

●プログラム

<8月8日（土）>

13:30～17:30 研究会

報告①吳日煥「朝鮮人遺骨の送還に関する韓国・日本の政府間交渉」

報告②崔永鎬「1952年の『日韓漁業協定交渉に対する日本側基本方針案』」

報告③水野直樹「出入国管理庁初代長官鈴木一の在日朝鮮人政策論

一国籍選択権の主張を中心に一」

報告④李杏理「敗戦前後のヤミ経済と朝鮮人の生活について」

18:00～20:00 交流会 ワイン酒場・びーあん

<8月9日（日）>フィールドワーク「タチソ」

案内：高槻「タチソ」戦跡保存の会、9:15JR高槻駅集合、9:30出発、13:00

解散予定、参加費資料代500円、他バス代実費

●主催：在日朝鮮人運動史研究会関西部会（代表・飛田雄一）

在日朝鮮人運動史研究会関東部会（代表：樋口雄一）

韓日民族問題学会（ソウル、代表・鄭惠瓊）

●日本側問合せ・申込先：在日朝鮮人運動史研究会関西部会（飛田雄一／ひだ ゆういち）

〒657-0064 神戸市灘区山田町3-1-1 神戸学生青年センター内

TEL 078-851-2760 FAX 078-821-5878 e-mail hida@ksyc.jp



<第7回在日朝鮮人運動史研究会・日韓合同研究会 申込書> 申し込み締め切り 7月25日（土）

送付先 FAX 078-821-5878 (学生センター) または、e-mail hida@ksyc.jp

名前（ ）ふりがな（ ）

所属（ ）

住所（〒 ）

TEL/FAX、e-mail（ ）

1) 研究会参加（ ） 2) 懇親会参加（ ） 3) フィールドワーク参加（ ）

4) 学生センター宿泊（・希望する、・希望しない） 5) 学生または一般

※該当部分に○印をつけてください。